

『独逸文学』第58号執筆申し込み要領

1. 申し込み、原稿送付、問い合わせ先：
関西大学文学部ドイツ学専修合同研究室気付
『独逸文学』編集委員会
住所 564-8680 吹田市山手町 3-3-35
E-Mail: dokubun@cm.kansai-u.ac.jp
2. 執筆申し込み期限：2013年8月30日
(予定題目と800字程度の概要を添えること)
3. 原稿締め切り期限：2013年10月30日 (2014年3月20日刊行予定)
4. 原稿の規格：
 - 1) A4版横書き
 - 2) 日本語の場合：1ページ全角32文字×32行
ドイツ語の場合：半角64文字×32行
 - 3) 注は脚注とする
 - 4) その他詳細については「執筆要領」を参照のこと
5. 原稿の種類と枚数制限 (それぞれ上記規格で)
 - 1) 研究論文：20ページ程度
(日本語で執筆する場合には上記規格で2ページ程度のドイツ語レジュメを添えること。その際、ネイティヴチェックを受けたものであるか否かを明記)
 - 2) 翻訳：20ページ程度
 - 3) 研究ノート：12ページ程度
 - 4) マルジナリア：8ページ程度
 - 5) 書評：4ページ程度
 - 6) 新刊紹介、エッセイ：2ページ程度
6. 原稿送付の際の注意点：
 - 1) 完全原稿とともに、原稿データファイルを提出のこと
 - 2) 原稿データファイルは、電子メールにて添付ファイルの形で送付すること
 - 3) 原稿データファイル送付に際しては、使用したソフトウェア名またはワープロ機種名を明記のこと (WindowsのWordファイルが望ましい)

関西大学独逸文学会会則

第1条 本学会は関西大学独逸文学会と称する。

第2条 本学会はドイツ語学・文学・文化・ドイツ語教育の研究および普及をはかることを目的とする。

第3条 本学会は前条の目的を達成するために次の事業を行う。

1. 毎年1回総会を開く。
2. 毎年研究発表会を開く。
3. 毎年機関紙を発行する。
4. その他研究会、講演会などを行う。

第4条 本学会は次の会員で組織する。

1. 本学の専任教員で本学会の趣旨に賛同する者。
2. 本学学部学生・大学院生ならびに卒業生で本学会の趣旨に賛同する者。
3. その他本学会の趣旨に賛同する者。

第5条 本学会は会長1名・幹事会を置く。

1. 会長は幹事会が会員の中から推薦し、総会が嘱任する。
任期は2年とし再任を妨げない。
2. 幹事会は、本学専任教員の会員で構成する。

第6条 本学会は企画委員会、編集委員会、および会計委員会を置く。企画委員、編集委員、会計委員は、幹事会が会員の中から委嘱する。委員の任期は2年とし再任を妨げない。

第7条 会計年度は4月1日より翌年3月31日までとする。

第8条 会費（年額）は次の通り。常勤職を持つ一般会員（＝会費区分A）は6,000円、常勤職を持たない一般会員（＝会費区分B）は4,000円、大学院生を含む学生会員（＝会費区分C）は3,000円。（会費区分については自己申告とする。また本学専任教員は別途定める。）会費滞納5年で会員の資格を失う。

第9条 本学会の事務室は本学文学部ドイツ学専修合同研究室に置く。

第10条 会則の変更は幹事会を経て総会の審議によって行う。

付 則 この会則は2006年9月30日から適用する。

関西大学独逸文学会会員一覧

(2013年1月現在)

一般会員 (Abc 順)

羽根田知子	平井 昌也	福岡 四郎	飯嶋 萌
今本 幸平	石崎 元英	今堀 志津	金子 哲太
金城ハウプトマン朱美	柏木貴久子	河合 良三	小高 康正
工藤 康弘	黒沢 宏和	越田 均	前原早百合
村上 嘉希	溝井 裕一	永井 達夫	長縄 寛
中島 巖	二宮 まや	奥田紀代子	奥田 誠司
鬼束 佳代	斉藤 公輔	坂野 久	佐藤 裕子
芝田 豊彦	嶋田 宏司	塩見 浩司	菅野瑞治也
須摩 肇	武市 修	滝本 勝美	高橋 秀彰
津田 克巳	宇佐美幸彦	Wittkamp, R. F.	八亀 徳也
山口 勝	山元 哲朗		

学生会員

(大学院生)

酒井 友里	上月富佐子	崎山 円	濱 由依
米村 恵吾	古田 紀子	宮田 侑季	藤田 恵莉
川邊 崇史	木戸 幸	田中みどり	

(学部生)

田口 未佳	千木良遥資	西川 知里	三木ありさ
本岡 真実	山本 高之	横田 知明	石田真美子
泉谷 有紀	後迫 一貴	門 江厘菜	北垣 里奈
小林 美咲	田中 愛	寺越 愛	檜物 康平
荒木 結子	池田 奈未	垣下 直貴	笠井 彩央
原口 愛理	吉田亜紀野		

執 筆 者 紹 介
(掲載順)

宇佐美 幸 彦

関西大学教授

武 市 修

関西大学教授

工 藤 康 弘

関西大学教授

佐 藤 裕 子

関西大学教授

金城ハウプトマン朱美

文化人類学・ヨーロッパ民族学研究者